

2014年10月31日

「ななつ星 笑顔いっぱい」最優秀賞受賞の皆さまを 乗せた「ななつ星」特別列車を運行します！

2014年夏に「ななつ星 笑顔いっぱい」の「写真」「イラスト」「エッセイ」「動画」の4部門にご応募いただき、最優秀賞に輝かれた方々をご招待し、11月24日（月・祝）に「ななつ星」運行開始以降初めての日帰り運行を実施します。

心温まる素晴らしい作品を送って下さった方々へ感謝の気持ちを込めて、そして、受賞者の皆さまの夢と希望を乗せて、一日限定で「ななつ星」が走ります！

1 日時 2014年11月24日（月・祝）

2 参加者

「ななつ星 笑顔いっぱい」の最優秀賞の受賞者のご同行者さま

3 特別運行スケジュール

大分駅	13:39	出発
	↓	
由布院駅	14:33	到着 14:42 出発
	↓	
日田駅	15:50	到着 15:53 出発
	↓	
久留米駅	16:53	到着 16:54 出発
	↓	
博多駅	17:31	到着

ご乗車のお客さまは大分駅で乗車、博多駅で下車となり、途中駅の乗降は予定していません。

4 その他

取材については、別途お知らせいたします。

『ななつ星』笑顔いっぱいとは

「ななつ星 in 九州」の運行を開始して10ヶ月、ご乗車のお客さまに大きな感動を与えていただいた九州の皆さまの「笑顔」や「心温まるおもてなし」を、たくさんの方に見ていただきたい、知っていただきたいという思いから、7月15日（火）～8月31日（日）の期間中に沿線の皆さまに「写真」「動画」「エッセイ」「イラスト」の4部門で作品を募集した企画です。

【最優秀賞 受賞作品】

写真部門312件、動画部門10件、エッセイ部門106件、イラスト部門83件、計511件のご応募をいただき、最終選考会にて各部門の最優秀作品計4作品が決定しました。

★写真部門★

タイトル：星に願いを～「ななつ星にのりたいなあ～」
受賞者：椋本 真由美(神奈川県横浜市)



★イラスト部門★

タイトル：感動の旅に連れて行って！ななつ星
受賞者：山下 恵(福岡県福岡市)



★エッセイ部門★

タイトル：乗らずに死ぬるか
受賞者：山田 なお子(東京都杉並区)

乗らずに死ぬるか

今年の2月、夫がいきなり倒れ、意識不明で救急車に運ばれ、検査後も原因不明の為、不安な日々でした。
倒れてから夫の口癖は
「そのうち死ぬから」
笑顔で明るく以前の夫はいません。
そんなある日、TVでななつ星の特集がありました。
普段はTVを見ない夫が食い入る様に画面を見つめ、特に柿右衛門の洗面台のシーンでは、柿右衛門さんの遺作として魂のこもった作品に夫の目に光るものが・・・
「ななつ星に乗らずに死ぬるか！」
夫は急に明るく笑顔になりました。
私も夫の夢の為パートからフルタイムの仕事に変えななつ星貯金に励んでいます。
にしても、なぜななつ星なのでしょう？
列車なら他にも沢山あります。
「全てにおいて、魂のこもった列車だから、死にかけた人間には感じる物があるんだ」とボソッと。
又、笑いながら
「死ぬ前に本当の贅沢をしたい」
本当の贅沢、本当の人生、それは魂をこめた中にしかないのかもしれない。
ななつ星本当にありがとう。

★動画部門★

タイトル：みんな～！見えてる～？
受賞者：日高 修(鹿児島県霧島市)



最優秀賞を含む、優秀作品については、「『ななつ星』笑顔いっぱい」専用ホームページ(https://www.cruisetrain-sevenstars.jp/smile_project.html)にて紹介しておりますので、是非ご覧下さい。